

第1日目 5月21日(木) 第1会場(2F 大城+小城)

主題Ⅰ-1 空間軸と時間軸から見るがんと免疫

9:00 ~ 9:40

座長：松原 久裕（地方独立行政法人 さんむ医療センター 疾病予防センター）
塩崎 敦（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器外科学）

SI-1-1 空間解析を用いた食道癌所属リンパ節免疫環境の解析

九州大学消化器総合外科
進 勇輝

SI-1-2 がん関連線維芽細胞による制御性 T 細胞性免疫抑制ニッチの空間的形成とその治療標的としての可能性

岡山大学大学院医歯薬総合研究科 消化器外科学
水澤 洋平

SI-1-3 RNA 編集が大腸癌微小環境に及ぼす影響の解析と臨床応用

岡山大学病院 消化管外科
重安 邦俊

SI-1-4 食道癌細胞株において 5-フルオロウラシルはシスプラチン誘導性免疫関連タンパク発現上昇を制限する

群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学講座
慶應義塾大学 薬学部 分子腫瘍薬学講座
館野 航平

主題Ⅱ-1 癌免疫療法 -次のパラダイムシフトを求めて

9:40 ~ 10:30

座長：三森 功士（九州大学病院別府病院 外科）
松橋 延壽（岐阜大学大学院医学系研究科 外科学講座・消化器外科・小児外科学分野）

SII-1-1 食道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療についての検討

横浜市立市民病院 消化器外科
田中 優作

SII-1-2 切除不能進行・再発胃癌の抗 PD-1 療法奏効群における最適な次治療についての検討

福島県立医科大学医学部 消化管外科学講座
福島県立医科大学医学部 輸血・移植免疫学講座
三村 耕作

SII-1-3 大腸がん、肝臓がんに対しネオアンチゲン樹状細胞ワクチン治療が奏功した2症例

大阪医誠会がん・神経難病治療クリニック
九州大学病院 胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科
大西 秀哉

SII-1-4 大腸癌ネオアンチゲンペプチドの免疫原性に関する因子の検討

山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学
尤 曉琳

SII-1-5 当院における最近の免疫療法 1, 温熱免疫療法、2, Neo-WT1 コンバージョン手術

大阪がん免疫化学療法クリニック
大阪大学大学院 分子病理学
武田 力

教育講演1

10:30 ~ 11:20

EL1 腸内細菌が Cold 腫瘍を Hot 腫瘍にする可能性

司会：藤原 俊義（岡山大学名誉教授／労働者健康安全機構 香川労災病院）
演者：吉村 清（昭和医科大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門・医学部 内科学講座腫瘍内科学部門）
【共催】ミヤリサン製薬株式会社

ランチョンセミナー1

12:00 ~ 12:50

座長：山下 裕玄（自治医科大学 外科学講座 消化器一般移植外科部門）

LS1-1 HER2 陰性・CLDN 陰性胃癌に対する治療戦略のポイントとは？
—バイオマーカー検査と後治療移行率の観点から—

演者：有上 貴明（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 外科学講座 消化器外科学）

LS1-2 バイオマーカーと患者背景から再考する HER2 陰性・CLDN 陽性胃がんの
1次治療戦略

演者：今村 博司（市立豊中病院 消化器外科）

【共催】小野薬品工業株式会社 / ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

プログラム
1日目

プログラム
2日目

特別講演

特別企画

共催セミナー

主題Ⅰ

主題Ⅱ

一般演題

特別企画

13:00 ~ 15:00

SP 癌免疫の歴史・現在・未来

司会：藤原 俊義（岡山大学名誉教授／労働者健康安全機構 香川労災病院）
 碓 彰一（周南記念病院 消化器病センター 外科）

SP-1 歴史

演者：岡 正朗（山口県立大学）

SP-2 現在

演者：河野 浩二（福島県立医科大学 消化管外科学）

SP-3 未来・臨床

演者：鈴木 弘行（福島県立医科大学 呼吸器外科学）

SP-4 未来・基礎 / トランスレーショナル研究

演者：玉田 耕治（山口大学大学院医学系研究科 免疫学）

教育講演2

15:00 ~ 15:50

**EL 2 免疫時代の大腸癌個別化医療を支える二層バイオマーカー戦略
 — MLH1 メチル化診断用 DNA チップの開発と、C-cubed 試験からみた宿主
 炎症指標 NLR の意義 —**

司会：岡 正朗（山口県立大学）
 演者：永坂 岳司（川崎医科大学 先端腫瘍医学講座）

【共催】東洋鋼鈹株式会社

主題Ⅱ -2 癌免疫療法 -次のパラダイムシフトを求めて

16:00 ~ 16:50

座長：柴田 昌彦（相模大野リハビリテーション病院 / 福島県立医科大学）
 西塔 拓郎（大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学）

SII-2-1 周術期複合免疫製剤による肝細胞癌原発巣および再発巣における免疫反応性向上の検討
 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
 小佐々 貴博

**SII-2-2 CD103⁺CD8⁺T 細胞浸潤は切除不能胆管癌における免疫チェックポイント阻害療法の
 治療反応性と関連する**
 熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学講座
 熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学講座
 耕 佳徹

- SII-2-3 抗ヒスタミン薬セチリジンによる免疫チェックポイント阻害療法の効果増強と腸炎抑制
 昭和医科大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門
 倉増 敦朗
- SII-2-4 がん治療における腸内細菌叢の意義と可能性
 東海大学医学部 外科学系消化器外科
 昭和医科大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門
 田島 康平
- SII-2-5 食道癌一次治療における免疫療法の適切な治療選択と効果予測因子の同定
 九州大学大学院 消化器・総合外科
 川副 徹郎

特別講演

17:00 ~ 18:00

SL 外科医からがんゲノム・がん免疫療法研究へ；世界と共に歩む

司会：碓 彰一（周南記念病院 消化器病センター 外科）

演者：中村 祐輔（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）

プログラム
1日目

プログラム
2日目

特別講演

特別企画

共催セミナー

主題Ⅰ

主題Ⅱ

一般演題

第1日目 5月21日(木) 第2会場(1F 夕映+笠戸)

一般演題1 大腸 症例

9:00 ~ 9:42

座長：吉松 和彦（川崎医科大学 消化器外科学）

O1-1 一次治療として pembrolizumab を長期間投与し、三次治療後に奏効が得られた高齢者 MSI-H 大腸癌再発の1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科

埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科

白石 壮宏

O1-2 BEAMing 法による血中 RAS 解析が再発原発巣同定に有用であった多発大腸癌の2例

周南記念病院消化器病センター 外科

藤井 敏之

O1-3 多発肝転移を伴う MSI-High 大腸癌に対し Pembrolizumab が奏効し R0 切除を施行し得た1例

山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学

藤原 康弘

O1-4 フルキンチニブ投与により部分奏効が得られた切除不能大腸癌の一例

阿知須共立病院 外科

千々松 日香里

O1-5 術前イマチニブ治療後に TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術により肛門温存をし得た巨大直腸 GIST の1例

近畿大学病院 外科

深野 耕太郎

O1-6 FOLFOXIRI+Bmab にて肛門温存手術が可能となった進行下部直腸癌症例

周南記念病院消化器病センター 外科

原口 大希

一般演題2 トランスレーショナル研究

9:45 ~ 10:20

座長：高橋 秀典（山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学）

O2-1 ラット食道腺癌発癌プロセスにおけるマクロファージ・スペクトラムの変遷 —M1/M2 二極論による解釈の限界—

金沢大学附属病院 消化管外科

崎村 祐介

- O2-2 ゲムシタビン耐性膵臓癌に対するスタチン系薬剤の併用投与は p53 武装化腫瘍融解ウイルスの治療感受性を増強する
岡山大学大学院医歯薬学総合科学研究科 消化器外科学
大島 圭一朗
- O2-3 術前化学療法後膵管腺癌における腫瘍周囲 TLS 成熟度と腫瘍内 CD8 陽性 T 細胞の検討
山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
山口大学附属病院 腫瘍センター
鍋屋 まり
- O2-4 膵治療後ヒト膵癌における腫瘍表面グリコカリックス糖鎖構造と免疫微小環境の関連
岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科
杉山 恵みり
- O2-5 腸内細菌による食道がん術後再発予測の試み
昭和医科大学 薬学部 病院薬剤学講座
磯部 順哉

施設代表者会議

11:30 ~ 11:50

ランチョンセミナー 2

12:00 ~ 12:50

- LS-2 腫瘍血管パターンを軸とする肝細胞癌微小環境の理解と治療効果予測因子としての重要性

座長：沖田 極（山口大学 名誉教授 / 周南記念病院 名誉院長）

演者：紅林 泰（慶應義塾大学医学部 病理学教室）

【共催】エーザイ株式会社

一般演題 3 大腸 臨床研究

15:55 ~ 16:23

座長：川村 純一郎（近畿大学医学部 外科学下部消化管部門）

- O3-1 高齢 mCRC におけるオキサリプラチン逐次導入の意義：C-cubed 第 III 相試験の生存・QOL 解析

川崎医科大学 先端腫瘍医学

岡脇 誠

- O3-2 MSI-High 進行・再発大腸癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療経験：腫瘍穿孔および Conversion 例を含む 9 例の検討

福井大学医学部 第一外科

福井大学医学部附属病院 がん診療推進センター

前川 展廣

プログラム
1日目

プログラム
2日目

特別講演

特別企画

共催セミナー

主題 I

主題 II

一般演題

- O3-3** 大腸癌手術患者における残存歯数と術前患者背景および術後経過との関連
東京女子医科大学附属足立医療センター 外科
佐川 まさの
- O3-4** 術前化学放射線療法施行進行下部直腸癌における側方リンパ節郭清省略の妥当性
川崎医科大学 消化器外科学
兼定 航

一般演題 4 肝・胆道 臨床研究 16:25 ~ 16:53

座長：中島 正夫（山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学）

- O4-1** 肝腫瘍におけるグリコカリックスとその多様性
岐阜大学医学部附属病院 消化器外科
久野 真史
- O4-2** 術前に把握可能な因子を用いた切除可能肝細胞癌症例の切除後予後予測の試み
徳山中央病院 外科
山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
松隈 聡
- O4-3** ICI 投与後に外科的切除を行った肝細胞癌の治療経験
山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学
山口大学医学部附属病院 腫瘍センター
山谷 優明
- O4-4** 当院における胆道癌に対する 2 次治療の治療成績の検討
徳山中央病院 外科
萩市民病院 外科
古谷 圭